

審議会会議録

審議会等の名称	第1回 瑞穂市行政改革推進委員会
開催日時	平成31年2月7日(木曜日) 午後6時25分から午後9時05分
開催場所	瑞穂市役所 穂積庁舎3階 第1会議室
議題	・第三次行政改革大綱及び年度別実績について ・今後のスケジュールについて
出席委員 欠席委員	<p>出席委員 9名 高梨文彦会長、新井美佐子委員、宇野哲夫委員、 大池義之委員、長橋友恵委員、西野陽一委員 福野佐代子委員、三澤博敬委員、見吉時夫委員</p> <p>欠席委員 1名 松野守男副会長</p>
公開・非公開の 区分 (非公開理由)	公 開 ・ 非 公 開
傍聴人数	1名
審議の概要	<p>開 会</p> <p>委嘱状交付</p> <p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・瑞穂市審議会等の設置、運営等に関する要綱第11条の規定により、会議は原則公開であることを委員に通知した。 ・同要綱第12条の規定により、傍聴希望者に会議の傍聴を許可することを委員に確認し、了承を得た。(傍聴希望者1名入室) <p>市長挨拶</p> <p>委員自己紹介</p> <p>会長・副会長の選出 会長に高梨委員、副会長に松野委員を選出した。</p> <p>会長挨拶</p> <p>西野委員退席</p>

市長退席

議題「第三次行政改革大綱及び年度別実績について」

【高梨会長】

事務局に説明を求めた。

【事務局】

資料 1 - 1 「第三次瑞穂市行政改革大綱」及び資料 1 - 2 「第三次瑞穂市行政改革大綱年度別実績 平成 29 年度版」を用いて、各項目の要点について説明を行った。

【高梨会長】

各委員に対し質問、意見を求めた。

【B 委員】

資料 1 - 2 の 5 頁、瑞穂市土地開発公社について、現在保有している土地はあるのか。今後の存廃についての見解は。

【事務局】

平成 29 年度において取得した土地はなく、また、現在保有している土地もない。年 1 回の会議開催に係る経費のみ発生している。存廃については、今後の駅前開発や公共下水道整備を見越して存続させているのが実状である。

【J 委員】

駅前開発に伴う用地取得に土地開発公社を活用せず開店休業状態にあるのは問題である。早期に活動を再開していただきたい。

資料 1 - 2 の 6 頁、職員定員管理の項目にある「技能労務職員」の内訳は。土木専門職員は存在するのか。

【事務局】

技能労務職員とは、運転手や給食センター調理員等の単純労務職員のことである。土木専門職員については、一般行政職員ではあるが土木専門職としてここ数年採用している。

【J 委員】

瑞穂市には、災害や下水道事業に対応できる専門職員が必要である。駅前開発が進まないのも、専門職員がいないからである。

【B 委員】

市の仕事が多様化して職員の負担が大きくなっているのではないかと心配しているが、残業時間等の現状はどうか。

【事務局】

詳細についての手持ち資料がないが、毎週水曜日をノー残業デーとして取り組んでおり、時間外勤務については、課ごとに手当の予算を配分していることから、課長裁量で適切な業務分担等をお願いしている。働きやすい環境の整備は

必要であると考えており、メンタルヘルス研修等を実施しながら人材育成にも取り組んでいる。

【事務局】

土地開発公社の件については、今後の駅前開発や公共下水道整備において活用を考えている。

【J委員】

資料1-2の11頁、まちづくり人材バンクの登録者が、目標150人に対して平成29年度の実績が0人というのは、行政のやる気がないということではないのか。募集する方法をいろいろ考えればよいではないか。

私はこのまちを本当に良くしたいと思っている。

休憩（20：05～20：12）

【J委員】

ふるさと応援寄附金を財源として事業を実施する「すぐやる課」の設置と、朝日大学と協力して日本文化と日本語を教える朝日大学関連学校のような学園都市を造ることを提案したい。

【C委員】

資料1-2の2頁、各財政指標の県内の状況は。

【事務局】

各財政指標について、県内21市中の瑞穂市の順位等を説明した。

【C委員】

資料1-2の3頁、「特定環境保全公共下水道」とは。

【事務局】

旧巢南町の西地区の公共下水道のことである。

【C委員】

公共下水道の整備は避けて通れない。

【事務局】

公共下水道については、市全体で考えており、第1期工事として牛牧団地と本田団地を考えている。財源については、現在、基金に20億円を積み立てている。事業費の半分は補助金があり、残りの半分についても財政措置のある有利な起債ができる。

ふるさと応援寄附金については、今年度は5億円以上を見込んでおり、来年度は教育費を中心に様々な事業へ活用する。できる限り早く活用したいと考えている。

学園都市構想については、瑞穂市を中心に考えると、朝日大学や岐阜大学、岐阜工業高等専門学校等があり、穂積駅もあることから非常に良い場所に位置していると考えている。

議題「今後のスケジュール(施設使用料の見直し)について」

【高梨会長】

事務局に説明を求めた。

【事務局】

資料2「今後のスケジュールについて」を用いて、説明を行った。

【事務局】

資料「公の施設に係る受益者負担の適正化について」の各項目の要点について説明を行った。

【高梨会長】

施設使用料の見直しについては、諮問ではないことを事務局に確認した。
議論の対象は、見直しの対象となる施設ごとの使用料の改定案についてであり、それらに対して委員が意見を述べることを事務局に確認した。

【事務局】

前もって資料を提示させていただく。

【高梨会長】

本日の議題は以上となる。

次回会議を平成31年3月18日（月）18時30分より開催することとした。

閉 会

事務局 (担当課)	瑞穂市 総務部 財務情報課 TEL : 058-327-4131 FAX : 058-327-4103 e-mail : zaimu@city.mizuho.lg.jp
--------------	---